

広島大学第 60 回大学祭参加企画

「ビオトープで遊ぼう」～水生生物の観察～ 実施報告

フィールド科学系部門 生物科学班
塩路 恒生

1. 実施日時

平成 23 年 11 月 6 日(日) 9:00～17:30

2. 実施場所

ふれあいビオトープ(旧工学部ビオトープ)

3. 主催

技術センター

4. 企画実行委員

川北龍司, 清水高, 坂下英樹, 森岡常雄,
野口靖祐, 宇都武司, 山口信雄, 岩崎貞治,
寸田祐樹, 塩路恒生

5. 実施内容

第 60 回広島大学祭において, 地域社会の小学生・幼稚園児の親子を対象とした自然豊かなキャンパスの情報公開と水生生物・海洋生物とのふれあいの場の提供を目的に参加した。

【企画事項】

- (1) 虫取り網によるメダカ, 水生生物の捕獲と観察
- (2) メダカ, ハナショウブ苗のプレゼント
- (3) ビオトープの生き物の展示と観察
- (4) 海の生き物の展示と観察
- (5) お絵かきコーナーの提供
- (6) ビオトープの生き物・植物のパネル展示

企画実行委員が受付, 総務, 観察係, プレゼント係, ビオトープ係の業務を分担の上, 企画を実施した。また, 事前の業務として, 10 月 12 日にビオトープの草刈り・整備, 11 月 4 日に会場準備を行った。



今年は, 雨天のためテントを 2 張りにし, 対策を講じた。また, 海の生き物コーナーでは, 初めて「小魚すくい」の企画を実施したところ, 子供たちに好評を得た。昨年に引き続き, 学生ボランティアより 3 名の協力があった。

【来場者】

88 組, 257 名(大人 143 名, 小学生 69 名, 幼稚園・保育所 37 名, その他 8 名)

6. まとめ

今年は、あいにくの悪天候のため、例年に比べると参加者が少なめだったが、それでも雨具を装着した親子連れがたくさん体験に参加してくれた。また、テントの中では、海の小魚すくいやお絵かきコーナー

で賑わった。生き物観察コーナーでは、真剣に質問する子供の姿も見受けられた。アンケートからは、「生き物を捕まえる体験ができてよかった」という意見が多く寄せられた。